



まなびかんニュース パソコン道場

# まなパソコン道場

第31回

紙面記載の画面は  
Windows7+Office2013  
操作環境によっては表示  
が異なる場合があります

白帯級  
初級レベル

茶帯級

中級レベル

黒帯級

上級レベル

## 茶帯級

### Excelで楽しい抽選♪

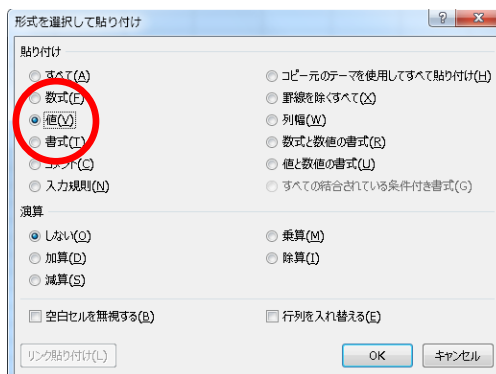
### RAND関数・RANK関数・IF関数

	A	B
1	No.	名前
2	1	鈴木
3	2	藤田
4	3	渡辺
29	28	須藤
30	29	三戸
31	30	福嶋

左のような「30人のNo.と名前」の表があったとする。  
この30人の中から無作為に10人の抽選をしたい。ゲーム感覚でも楽しめるので、関数の勉強をかねてやってみよう♪  
プレゼントの当選を決めたり、掃除当番を決めたり・・・。

2 F9キーを何度か押してみよう。「乱数・順位・当選」の値が押すたびに再計算され変化する。抽選の場合、公正を期すためにこれを●回行うと決めておけば「厳正なる抽選」が可能だ。

3 次に行う手順は重要じゃ。C2:E31を選択し、[コピー]→[Ctrl+Alt+Vキー]→[形式を選択して貼り付け]→[値]にチェックを入れたらOKを押して、同じ範囲に貼り付け。



こうすることで関数は消え、表示された値が貼り付いて抽選結果を確定できる。そうでないと乱数などが変化して、せっかく決まった抽選結果が再度変化することになるからだ。

ここまでできたらC列(乱数)とD列(順位)は不要なので削除しても良いが、抽選結果の根拠として残しておいても良い。

1 名前の横に、「乱数」「順位」「当選」と入力したら

	A	B	C	D	E
1	No.	名前	乱数	順位	当選
2	1	鈴木	0.178557	25	
3	2	藤田	0.345955	18	
4	3	渡辺	0.85847	4	当選
			0.211784	25	
			0.175769	26	
			0.000526	30	
			0.175933	27	
9	8	岡倉	0.831191	6	当選
			0.01995	29	
			0.29119	28	
			0.285204	22	
			0.18937	24	
14	13	三山	0.578034	12	

セルC2に、  
=RAND()  
と入力し下にコピー。

となりのセルD2に、  
=RANK(C2,\$C\$2:\$C\$31)  
と入力し下にコピー。

セルE2には、  
=IF(D2<=10,"当選","")  
と入力し下にコピー。

**RAND**関数＝乱数を生成する関数。**RANK**関数＝データの順位付けをする関数。書式は、  
=RANK(数値, 参照, 順序)で、順序を0または省略すると降順。それ以外の数値は昇順。